

# 令和6年度事業報告書

- 1 大阪府立環境農林水産総合研究所 18,507 千円

生垣展示園内における2期目の整備事業。老朽化した樹木を植え替えることで、府民に生垣の種類・形状を理解し、楽しんで頂く施設に再整備した。

サトザクラ(H3.0)6本、ウバメガシ、ツツジ、芝等

- 2 大阪府日本万国博覧会記念公園 2,838 千円

年間4万人が訪れる「あじさい園」の面積規模を拡大し、品種を増やすことで、より魅力のある景観に仕上げた。

アジサイ20品種約500株

- 3 府庁本庁舎別館 0 千円

府庁舎本体土木工事の遅れにより、植栽事業は翌年度に延期。

イチョウ1本(H5.0)、ケヤキ1本(H6.0)、アキニレ4本(H5.0)、中低木、地被類等

- 4 大阪府営 服部緑地 24,420 千円

老朽化した梅を植え替えることに加えて、梅林を鑑賞できる園路、ベンチ等を整備することで、府民に梅林をより身近に楽しんでもらえる空間を作った。

ウメ 8品種100本(H1.5)

- 5 大阪府営 寝屋川公園 17,820 千円

寝屋川公園の象徴である花壇は、整備から20年が経過し枯木が目立つようになってきた。夏に花を咲かすサルズベリを植栽することで再び良質な緑の景観を作った。

矮性サルズベリ 約2,276本、芝

- 6 大阪府営 枚岡公園 6,880 千円

枚岡公園の桜広場はハイキングコースの途中に位置し、額田山、牧岡両展望台、その先にある府民の森や生駒山へ通じる結節点となっている。目玉である現存のソメイヨシノは老朽化しており、樹種をヤマザクラに植え替えることで、その名称にふさわしい桜の名所に再整備した。

ヤマザクラ22本(H3.0)、移植20本

- 7 大阪府営 住之江公園 2,850 千円

住之江公園は、昭和5年開設以来、小さいながらも交通の便もよく四季折々の草花が楽しめる公園とし府民に親しまれている。当事業にて、梅の捕植等を実施し、緑の量を増やすことで、公園の景観を良くし、魅力向上させた。

ウメ 2品種(赤・白) 20本

8 大阪府営 滝畑ダム 5,564 千円

ダムの公園部、遊歩道部に植えられていたサクラがクビアカツヤカミキリの食害により枯死しつつある。このサクラを植え替えることで、景観の再整備をし、施設利用者の憩いの場としての利用促進を図った。

サクラ 32本(H4.0)

9 交野市 天野川緑地 9,968 千円

交野市の中央を流れる天野川には河川敷を利用したサクラ並木のある緑道並びに複合施設を有する緑地があり、子供からお年寄りまで多くの人々が利用している。市民の寄付による「ふるさと創生桜基金」も利用し桜回廊化を進めた。4年計画の最終年。

ジンダイアケボノ 70本(H4.0)

10 枚方市 牧野公園 7,425 千円

京阪牧野駅の東側に位置する牧野公園は古く平安時代から交野のサクラとして有名な片埜神社に隣接し、同じく花見の名所として親しまれてきた。この公園の老朽化したサクラを植え替えることでサクラ並木を再生した。3年計画の最終年。

ジンダイアケボノ 30本(H4.5)

11 茨木市 ダムパークいばきた 3,097 千円

茨木市で整備中の都市公園「ダムパークいばきた」にケヤキ等の中高木を植栽し緑陰形成や修景を行うことで、公園利用者に憩いの場を提供した。

高木16本(ケヤキ(H5.0)等)、低木、地被類等

12 吹田市 中の島公園 24,310 千円

阪急千里線下新庄駅に程近い神崎川沿いに位置する地区公園。開設後60年が経過し、老朽化した施設の更新に加え、高密度化による生育不良樹木の植替えをすることで、魅力的な公園に作り変えた。

ジンダイアケボノ 14本(H4.0)、ケヤキ 8本(H7.0)、アメリカフウ 7本(H4.5) 他7種、芝等

13 寝屋川市 都市計画道路対馬江大和線 11,850 千円

当該道路の拡幅工事に伴い、歩行空間の植樹帯にメタセコイアを植樹し、沿道の景観シンボルにするとともに、各種イベント活動に活用する場を作った。

メタセコイア 170本(H3.0)

14 守口市 大宮中央公園 8,239 千円

当該公園は小学校跡地を利用して新たに整備する公園である。地域等の要望から、テーマとして緑陰豊かな空間の創造を掲げている。公園の顔となる事務所付近に接道するプロムナードに植栽をすることで、地域や公園利用者の人々に緑を感じてもらえる景観を作った。

シダレザクラ 1本 (H5.0)  
ソメイヨシノ 2本 (H4.5)  
他高中木 25本 (H2.0~4.5)、芝

15 岸和田市 大門公園 18,370 千円

<p>新たに開設する当該公園は、子育て世代が癒される空間創出に加え、災害に備えた避難所としての役割も持つ。市民が身近に緑に触れ、潤いと安らぎを享受、季節が感じられる四季折々の木々を公園内に配置することで、地域に永く愛され、親しまれる公園に整備した。2年計画の初年度。</p>
<p>フェニックス 26本(幹高1.0)、ドイツウヒ 1本(H7.0)、イロハモミジ 4本(H1.5)、フジ 2本、ドウダンツツジ、芝 他</p>

16 中之島GATEターミナルにぎわい施設 17,644 千円

<p>大阪府が進めている中之島GATEターミナルエリアの整備とあわせて、訪れた人を緑あふれる空間でお出迎えし、府民が水辺で涼み、憩いの空間を作った。</p>
<p>トウジユロ(H=3.0m)32本、サクラ(ソメイヨシノ(H=4.5m)3本</p>

17 大阪市営 十三公園 605 千円

<p>当該公園は、昭和12年に開設し、野球場も整備される市民の憩いの場となる公園である。園内の老朽化した樹木をサルスベリに植え替えることで、公園を魅力ある場所に再生した。</p>
<p>サルスベリ3本(H3.0m)</p>

18 大阪市営 鶴見緑地咲くやこの花館 4,560 千円

<p>当該施設は鶴見で行われた「国際花と緑の博覧会」の大阪市出展のバビリオンであるが、34年が経過し建物並びに建物外周の植栽の撤去を行う。この機会を利用し、建物内部の植栽と一体化した設計に基づいた植栽を建物外周に行い、府民に楽しんでもらえる場所とした。</p>
<p>ソテツ(H2.5m)、トウジユロ(H3m)、ジャカラランダ(H2.5m)、ギンバイカ(H2.5m)、ドイツウヒ(H3m)、ニオイバマツリ(H2.5m)等 計50本</p>

19 大阪公立大学 杉本キャンパス 2,178 千円

<p>校内3か所の樹木が老朽化、害虫やいは建物補修工事に伴う撤去により、植替えの必要がある。場所毎の課題に配慮した樹木に植え替えることで、校内の環境保全に寄与した。</p>
<p>ウコンザクラ(H3m)2本、ヨウコウザクラ(H3m)1本、セイヨウシヤクナゲ(H1m)39本、ジンチョウゲ(H0.6m)65株等</p>

20 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス 748 千円

<p>上記と同じく、老朽化、害虫、土壌の悪さが原因で樹木が枯れており、植替えが必要である。外国人留学生が多く利用する施設周辺には、日本の四季を感じる樹木を植えることで、学生に日本を自然を体感する場所とした。</p>
<p>サクラ(H2m)3本、シイモチ(H1.5m)1本、スモークツリー(H15m)2本等</p>

21 東三国小学校 1,767 千円

<p>校内の空きスペースに植栽することで、子供に樹木を楽しむことを通じて、生きる力を育む機会としたい。また、フェンス周辺にも植樹することで、景観の向上を図った。</p>
<p>キンカン(H1.5m)1本、クチナシ(H0.5m)39本、カクレミノ(H1.5m)2本、オタフクナンテン(H0.5)28本等</p>

22 長吉小学校 2,370 千円

<p>同校の校舎移転建て替え工事は令和6年夏に完了予定である。解体した校舎の跡地に多くの果樹を植えることで、学習園の機能を備えた子供たちが自然に親しみ、勉学できる環境を整えた。</p>
<p>コナラ(H3m)1本、アラカシ(H3m)1本、マテバシイ(H3m)1本、オリーブ(H2m)1本、ナンテン(H0.8m)8本等</p>

23 佃中学校 1,196 千円

学生や地域の人々に親しまれていた梅の木が、プール老朽化工事に伴い撤去された。梅の木等の樹木をこの場所に再び植樹することで学校及び地域の緑化環境向上に繋げたい。併せて、殺風景な正門付近やエントランスに桜の木を植栽し、入学式、卒業式には記念に残る景観として整備した。

ウメ(H3m)3本、ソメイヨシノ(H4m)1本、クチナシ(H0.5m)14本、シマトネリコ(H2m)8本、サツキツツジ8H0.3m)14本、ヒラトツツジ(54本) 等

24 心和中学校 1,420 千円

令和6年4月開校する大阪市ではじめてとなる不登校特例校の正門及びグラウンドに植栽することで、生徒が自然に親しみ生きる力を育む力をつける環境を作った。

ウメ(H2m)6本、オリーブ(H1.5m)2本、オタフクナンテン(H.3m)39本 等

25 うめきた 大阪北3号線 0 千円

土木工事の遅れにより、植栽事業は翌年度に延期。

クス54本、ツブラジイ6本

26 万博「静けさの森」 97,900 千円

万博「静けさの森」2年計画の最終年。

アキニレ(H8m)2本、イロハモミジ(H8m)11本、ケヤキ(H8m)8本、コナラ(H8m)5本 等

新規事業合計 292,526 千円

27 うめきた (R5年大阪北2号線分) 遅延。 11,900 千円

28 万博「静けさの森」遅延。 15,800 千円

29 うめきた (大阪駅北1号線その他) 11,710 千円

遅延事業合計 39,410 千円

総合計 331,936 千円